

1 医師

平成22年12月31日現在における全国の届出「医師数」は295,049人で、「男」239,152人(総数の81.1%)、「女」55,897人(同18.9%)となっている。

平成22年届出医師数を平成20年(以下「前回」という。)と比べると8,350人、2.9%増加している。また、人口10万対医師数は230.4人で、前回に比べ5.9人増加している。

(1) 施設・業務の種別にみた医師数

主に従事している業務の種別をみると、「医療施設の従事者」は280,431人(総数の95.0%)で、前回に比べ8,534人、3.1%増加している。「介護老人保健施設の従事者」は3,117人で、前回に比べ22人増加し、「医療施設・介護老人保健施設以外の従事者」は8,790人で133人減少している。(表1)

(参考) 統計表1 医師・歯科医師・薬剤師数、構成割合及び平均年齢、施設・業務の種別・性・年齢階級別

表1 施設・業務の種別にみた医師数

	各年12月31日現在						
	平成22年 (2010)		平成20年 (2008)	対前回		人口10万対(人)	
	医師数 (人)	構成割合 (%)	医師数 (人)	増減数 (人)	増減率 (%)	平成22年 (2010)	平成20年 (2008)
総数 1)	295 049	100.0	286 699	8 350	2.9	230.4	224.5
男	239 152	81.1	234 702	4 450	1.9	186.8	183.8
女	55 897	18.9	51 997	3 900	7.5	43.6	40.7
医療施設の従事者	280 431	95.0	271 897	8 534	3.1	219.0	212.9
病院の従事者	180 966	61.3	174 266	6 700	3.8	141.3	136.5
病院(医育機関附属の病院を除く)の開設者 又は法人の代表者	5 430	1.8	5 398	32	0.6	4.2	4.2
病院(医育機関附属の病院を除く)の勤務者	126 979	43.0	122 305	4 674	3.8	99.2	95.8
医育機関附属の病院の勤務者	48 557	16.5	46 563	1 994	4.3	37.9	36.5
臨床系の教官又は教員	25 862	8.8	24 252	1 610	6.6	20.2	19.0
臨床系の勤務医又は大学院生	22 695	7.7	22 311	384	1.7	17.7	17.5
診療所の従事者	99 465	33.7	97 631	1 834	1.9	77.7	76.5
診療所の開設者又は法人の代表者	72 566	24.6	71 913	653	0.9	56.7	56.3
診療所の勤務者	26 899	9.1	25 718	1 181	4.6	21.0	20.1
介護老人保健施設の従事者	3 117	1.1	3 095	22	0.7	2.4	2.4
介護老人保健施設の開設者又は法人の代表者	333	0.1	330	3	0.9	0.3	0.3
介護老人保健施設の勤務者	2 784	0.9	2 765	19	0.7	2.2	2.2
医療施設・介護老人保健施設以外の従事者	8 790	3.0	8 923	△ 133	△ 1.5	6.9	7.0
医育機関の臨床系以外の勤務者又は大学院生	3 679	1.2	3 695	△ 16	△ 0.4	2.9	2.9
医育機関以外の教育機関又は研究機関の勤務者	1 586	0.5	1 528	58	3.8	1.2	1.2
行政機関・産業医・保健衛生業務の従事者	3 525	1.2	3 700	△ 175	△ 4.7	2.8	2.9
行政機関の従事者	1 669	0.6	1 743	△ 74	△ 4.2	1.3	1.4
産業医	941	0.3	889	52	5.8	0.7	0.7
保健衛生業務の従事者 2)	915	0.3	1 068	△ 153	△ 14.3	0.7	0.8
その他の者	2 707	0.9	2 771	△ 64	△ 2.3	2.1	2.2
その他の業務の従事者	621	0.2	628	△ 7	△ 1.1	0.5	0.5
無職の者	2 086	0.7	2 143	△ 57	△ 2.7	1.6	1.7

注: 1) 「総数」には、「施設・業務の種別」の不詳を含む。

2) 「保健衛生業務の従事者」とは、「行政機関の従事者」・「産業医」以外の保健衛生業務の従事者(社会保険診療報酬支払基金、血液センター、生命保険会社(嘱託医)等の保健衛生業務に従事している者)である。

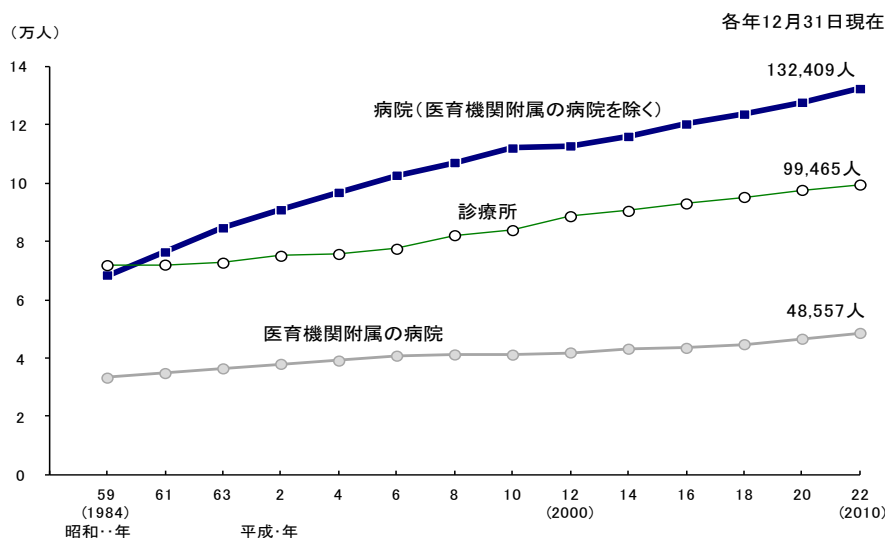
(2) 医療施設（病院・診療所）に従事する医師数

1) 施設の種別にみた医師数

平成 22 年では、「病院（医育機関附属の病院を除く）」132,409 人が最も多く、「診療所」99,465 人、「医育機関附属の病院」48,557 人となっており、これを年次推移でも、昭和 61 年以降「病院（医育機関附属の病院を除く）」が最も多い（図 1）。

（参考）統計表 7 医師数、構成割合及び人口 10 万対医師数の年次推移、施設・業務の種別

図 1 施設の種別にみた医療施設に従事する医師数の年次推移



2) 年齢階級・性別にみた医師数

年齢階級別にみると、「40～49歳」が68,064人（24.3%）と最も多く、次いで「30～39歳」64,497人（23.0%）となっている。

施設の種別に年齢階級の構成割合をみると、「病院（医育機関附属の病院を除く）」及び「医育機関附属の病院」では、「30～39歳」が最も多く、「診療所」では「50～59歳」が最も多い。

平均年齢をみると、「病院（医育機関附属の病院を除く）」では45.2歳、「医育機関附属の病院」38.1歳、「診療所」58.3歳となっている。（表 2）

（参考）統計表 4 医療施設従事医師・歯科医師数、薬局・医療施設従事薬剤師数及び構成割合の年次推移、年齢階級・性別

統計表 5 医療施設従事医師・歯科医師数及び薬局・医療施設従事薬剤師数の年次推移、施設・業務の種別・年齢階級・性別

統計表 9 医師・歯科医師・薬剤師の平均年齢の年次推移、施設・業務の種別

表 2 施設の種別・年齢階級別にみた医療施設に従事する医師数

平成22(2010)年12月31日現在

	病院・診療所の計		病 院						診療所	
			計		病院 (医育機関附属の病院を除く)		医育機関附属の病院			
	医師数 (人)	構成割合 (%)	医師数 (人)	構成割合 (%)	医師数 (人)	構成割合 (%)	医師数 (人)	構成割合 (%)	医師数 (人)	構成割合 (%)
総 数	280 431	100.0	180 966	100.0	132 409	100.0	48 557	100.0	99 465	100.0
29 歳 以下	26 213	9.3	26 014	14.4	16 112	12.2	9 902	20.4	199	0.2
30 ～ 39 歳	64 497	23.0	58 571	32.4	36 853	27.8	21 718	44.7	5 926	6.0
40 ～ 49 歳	68 064	24.3	46 256	25.6	35 403	26.7	10 853	22.4	21 808	21.9
50 ～ 59 歳	61 791	22.0	30 464	16.8	25 713	19.4	4 751	9.8	31 327	31.5
60 ～ 69 歳	33 217	11.8	12 941	7.2	11 681	8.8	1 260	2.6	20 276	20.4
70 歳 以上	26 649	9.5	6 720	3.7	6 647	5.0	73	0.2	19 929	20.0
平均年齢	48.6 歳		43.3 歳		45.2 歳		38.1 歳		58.3 歳	

平均年齢の年次推移をみると、近年、病院では上昇傾向が続いている。診療所では近年、横ばい傾向だったが、平成22年は前回に比べ上昇している。(図2、図3)

図2 年齢階級別にみた病院に從事する医師数及び平均年齢の年次推移

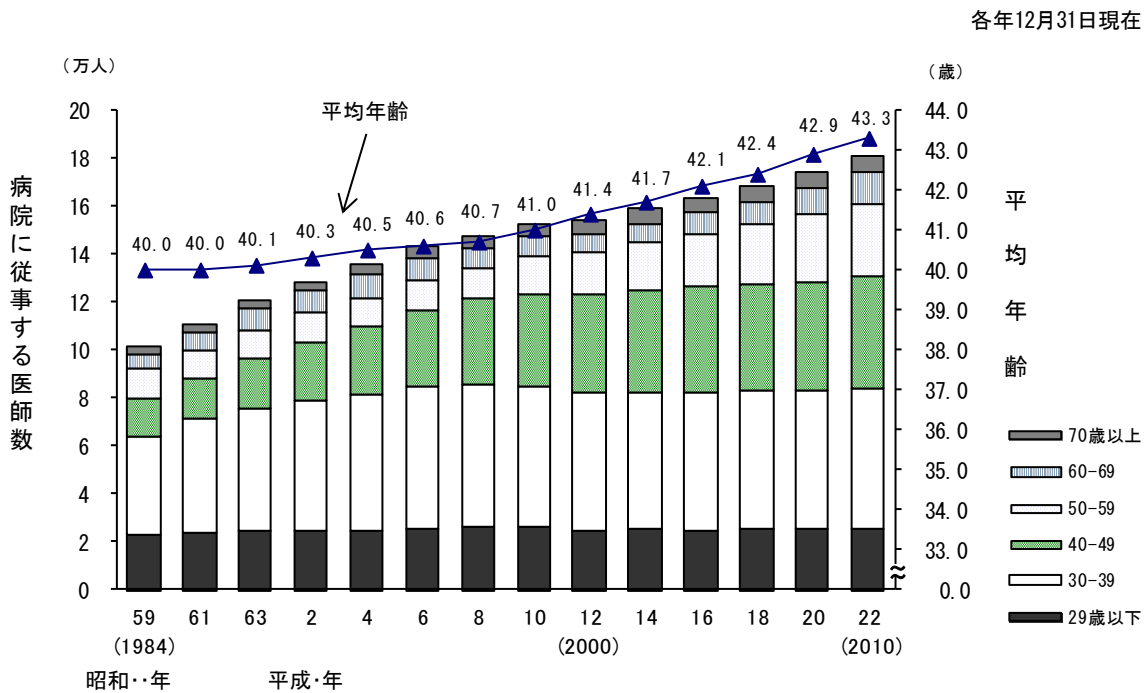
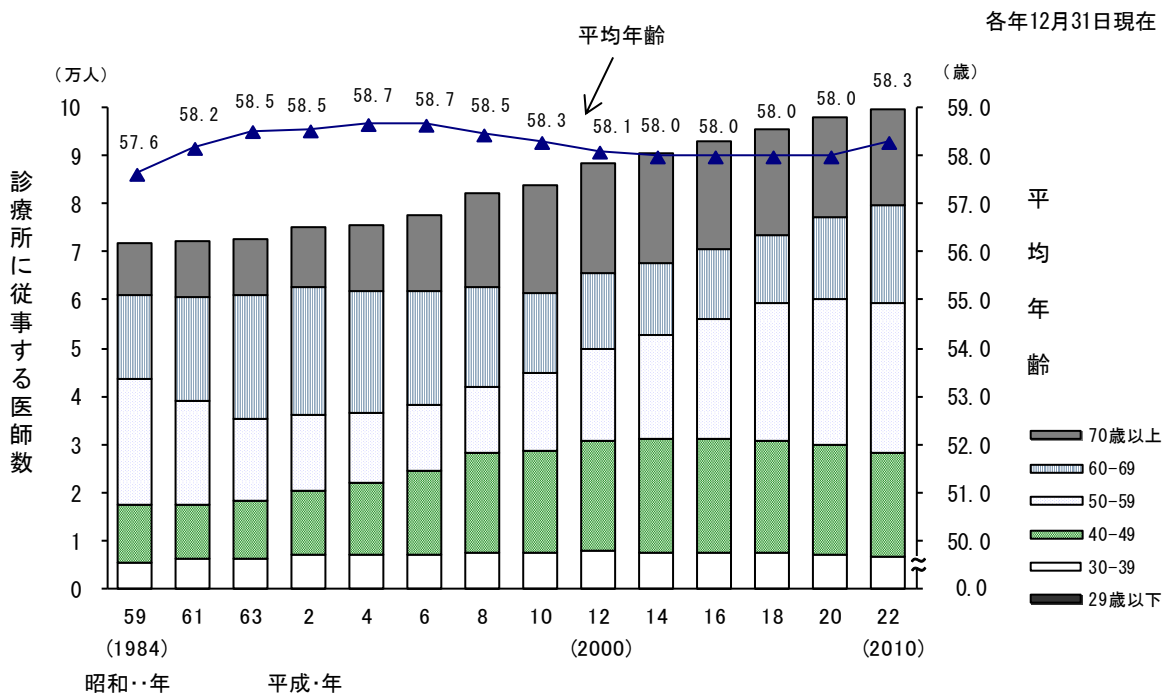


図3 年齢階級別にみた診療所に從事する医師数及び平均年齢の年次推移



性別にみると、「男」が227,429人で、前回に比べ4,645人、2.1%増加し、「女」は53,002人で、3,889人、7.9%増加している。

また、男女の構成割合を年齢階級別にみると、すべての年齢階級で「男」の占める割合が多くなっているが、「女」の割合は、69歳以下では年齢階級が低くなるほど高く、「29歳以下」では35.9%となっている。(表3)

表3 性・年齢階級別にみた医療施設(病院・診療所)に従事する医師数

各年12月31日現在

	医療施設に従事する 医師数(人)		対前回		構成割合(%)		
	平成22年 (2010)	平成20年 (2008)	増減数 (人)	増減率 (%)	性別 ¹⁾	年齢区分 ²⁾	性別・ 年齢区分 ³⁾
総数	280 431	271 897	8 534	3.1	100.0	100.0	100.0
29歳以下	26 213	25 961	252	1.0	100.0	9.3	9.3
30～39	64 497	64 635	△ 138	△ 0.2	100.0	23.0	23.0
40～49	68 064	68 044	20	0.0	100.0	24.3	24.3
50～59	61 791	57 882	3 909	6.8	100.0	22.0	22.0
60～69	33 217	28 288	4 929	17.4	100.0	11.8	11.8
70歳以上	26 649	27 087	△ 438	△ 1.6	100.0	9.5	9.5
男	227 429	222 784	4 645	2.1	81.1	100.0	81.1
29歳以下	16 798	16 578	220	1.3	64.1	7.4	6.0
30～39	46 093	47 504	△ 1 411	△ 3.0	71.5	20.3	16.4
40～49	55 768	57 119	△ 1 351	△ 2.4	81.9	24.5	19.9
50～59	54 639	51 515	3 124	6.1	88.4	24.0	19.5
60～69	30 069	25 655	4 414	17.2	90.5	13.2	10.7
70歳以上	24 062	24 413	△ 351	△ 1.4	90.3	10.6	8.6
女	53 002	49 113	3 889	7.9	18.9	100.0	18.9
29歳以下	9 415	9 383	32	0.3	35.9	17.8	3.4
30～39	18 404	17 131	1 273	7.4	28.5	34.7	6.6
40～49	12 296	10 925	1 371	12.5	18.1	23.2	4.4
50～59	7 152	6 367	785	12.3	11.6	13.5	2.6
60～69	3 148	2 633	515	19.6	9.5	5.9	1.1
70歳以上	2 587	2 674	△ 87	△ 3.3	9.7	4.9	0.9

注: 1) 年齢階級別の総数を100とした性別の構成割合

2) 総数、男、女を100とした年齢階級別の構成割合

3) 総数を100とした構成割合

3) 診療科名別にみた医師数

① 診療科名(主たる)別にみた医師数

「診療科名(主たる)」別にみると、「1内科」が61,878人(22.1%)と最も多く、次いで「25整形外科」19,975人(7.1%)、「16外科」16,704人(6.0%)となっている。

「診療科名(主たる)」の構成割合を男女別にみると、「男」は「1内科」(23.2%)が最も多く、次いで「25整形外科」(8.4%)、「16外科」(7.0%)となっており、「女」は「1内科」(17.2%)が最も多く、次いで「13小児科」(9.9%)、「40臨床研修医」(9.3%)となっている。

平均年齢をみると、「33婦人科」が57.3歳と最も高く、「40臨床研修医」が27.8歳と最も低い。

(表4)

(参考) 統計表6 医療施設従事医師・歯科医師数及び構成割合, 年齢階級・診療科名(主たる)別

統計表10 医療施設従事医師数, 施設の種別・性・診療科名(主たる)別

表4 性・診療科名(主たる)別にみた医療施設(病院・診療所)に従事する医師数

平成22(2010)年12月31日現在

	医療施設に 従事する 医師数(人)	構成割合(%)			平均年齢 (歳)
		総数	男	女	
総数	280 431	100.0	100.0	100.0	48.6
(従事する診療科)					
1 内科	61 878	22.1	23.2	17.2	56.3
2 呼吸器内科	4 944	1.8	1.8	1.7	43.0
3 循環器内科	10 829	3.9	4.3	2.1	44.3
4 消化器内科(胃腸内科)	12 188	4.3	4.7	3.0	45.6
5 腎臓内科	3 085	1.1	1.0	1.5	42.1
6 神経内科	4 094	1.5	1.4	1.6	44.5
7 糖尿病内科(代謝内科)	3 488	1.2	1.1	2.0	43.4
8 血液内科	2 118	0.8	0.7	0.8	42.2
9 皮膚科	8 470	3.0	2.1	6.8	49.3
10 アレルギー科	209	0.1	0.1	0.1	51.8
11 リウマチ科	1 058	0.4	0.4	0.4	44.0
12 感染症内科	303	0.1	0.1	0.1	43.4
13 小児科	15 870	5.7	4.7	9.9	49.3
14 精神科	14 201	5.1	5.0	5.5	49.9
15 心療内科	856	0.3	0.3	0.4	51.5
16 外科	16 704	6.0	7.0	1.6	51.2
17 呼吸器外科	1 527	0.5	0.6	0.2	43.9
18 心臓血管外科	2 812	1.0	1.2	0.3	43.7
19 乳腺外科	1 266	0.5	0.4	0.7	45.7
20 気管食道外科	62	0.0	0.0	0.0	43.6
21 消化器外科(胃腸外科)	4 369	1.6	1.8	0.4	45.0
22 泌尿器科	6 514	2.3	2.7	0.6	47.8
23 肛門外科	417	0.1	0.2	0.1	56.2
24 脳神経外科	6 695	2.4	2.8	0.6	47.6
25 整形外科	19 975	7.1	8.4	1.6	49.3
26 形成外科	2 135	0.8	0.7	1.0	41.4
27 美容外科	427	0.2	0.2	0.1	44.7
28 眼科	12 797	4.6	3.5	9.0	49.5
29 耳鼻いんこう科	9 032	3.2	3.2	3.3	51.0
30 小児外科	663	0.2	0.2	0.2	44.6
31 産婦人科	10 227	3.6	3.2	5.5	50.7
32 産科	425	0.2	0.1	0.2	45.1
33 婦人科	1 717	0.6	0.5	1.0	57.3
34 リハビリテーション科	1 909	0.7	0.7	0.7	51.6
35 放射線科	5 597	2.0	1.9	2.3	44.1
36 麻酔科	7 721	2.8	2.2	5.1	42.2
37 病理診断科	1 515	0.5	0.5	0.6	48.1
38 臨床検査科	480	0.2	0.2	0.2	51.4
39 救急科	2 267	0.8	0.9	0.4	40.0
40 臨床研修医	14 552	5.2	4.2	9.3	27.8
41 全科	249	0.1	0.1	0.1	50.0
42 その他	3 473	1.2	1.2	1.5	49.6
43 不詳	1 313	0.5	0.5	0.4	55.9

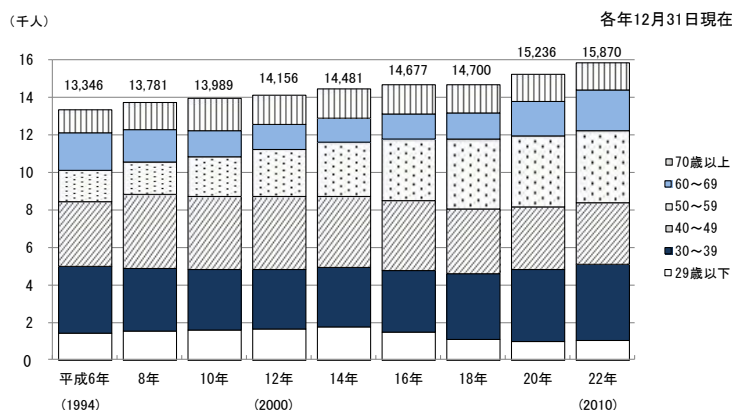
注: 複数の診療科に従事している場合の主として従事する診療科と、1診療科のみに従事している場合の診療科である。

医療施設（病院・診療所）に従事する医師のうち、診療科名（主たる）が「13小児科」と「31産婦人科」・「32産科」及び「外科¹⁾」の医師数をみると、「13小児科」は15,870人となっており、「31産婦人科」は10,227人、「32産科」は425人、「31産婦人科」・「32産科」あわせて10,652人となっている。また、「外科¹⁾」は、27,820人となっている。（図4、図5、図6）

注：1) 平成6～18年は外科、呼吸器外科、心臓血管外科、気管食道科、こう門科、小児外科をい、平成20、22年は外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科をいう。

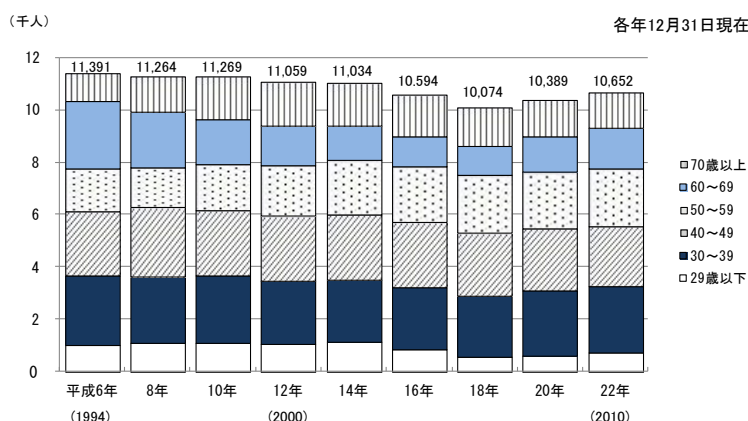
(参考) 統計表11 医療施設従事医師数の年次推移、年齢階級・診療科名（主たる）別

図4 従事する診療科名（主たる）が「小児科」の医師数の年次推移



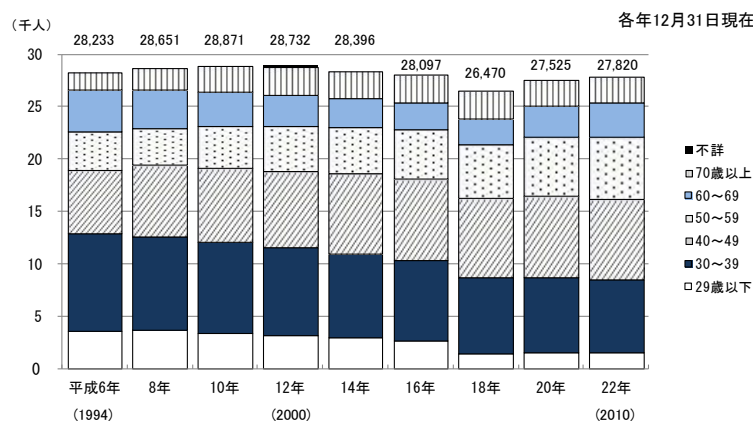
注：年次推移については、利用上の注意（3頁）を参照。

図5 従事する診療科名（主たる）が「産婦人科・産科」の医師数の年次推移



注：年次推移については、利用上の注意（3頁）を参照。

図6 従事する診療科名（主たる）が「外科¹⁾」の医師数の年次推移



注：年次推移については、利用上の注意（3頁）を参照。

1) 平成6～18年は外科、呼吸器外科、心臓血管外科、気管食道科、こう門科、小児外科をい、平成20、22年は外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科をいう。

② 診療科名（複数回答）別にみた医師数

「診療科名（複数回答）」別にみると、「1内科」が88,155人（31.4%）と最も多く、次いで「13小児科」30,344人（10.8%）、「4消化器内科（胃腸内科）」29,642人（10.6%）となっている。

「診療科名（複数回答）」の構成割合を病院・診療所別にみると、病院では「1内科」（18.6%）が最も多く、次いで「16外科」（9.2%）、「40臨床研修医」（8.1%）となっており、診療所では「1内科」（54.8%）が最も多く、次いで「13小児科」（20.5%）、「4消化器内科（胃腸内科）」（17.7%）となっている。

（表6）

（参考）統計表18 医療施設従事医師数、診療科名（複数回答）・従業地による都道府県—指定都市・特別区・中核市（再掲）別

表6 施設の種別・診療科名（複数回答）別にみた医療施設に従事する医師数

平成22（2010）年12月31日現在

		総 数		病 院		診 療 所	
		医師数 （人）	構成割合 （%）	医師数 （人）	構成割合 （%）	医師数 （人）	構成割合 （%）
総 数		280 431	100.0	180 966	100.0	99 465	100.0
（従事する診療科）							
1	内 科	88 155	31.4	33 604	18.6	54 551	54.8
2	呼 吸 器 内 科	13 185	4.7	6 047	3.3	7 138	7.2
3	循 環 器 内 科	22 442	8.0	11 015	6.1	11 427	11.5
4	消化器内科(胃腸内科)	29 642	10.6	12 014	6.6	17 628	17.7
5	腎 臓 内 科	4 704	1.7	3 242	1.8	1 462	1.5
6	神 経 内 科	6 956	2.5	4 647	2.6	2 309	2.3
7	糖尿病内科(代謝内科)	6 643	2.4	3 828	2.1	2 815	2.8
8	血 液 内 科	2 793	1.0	2 456	1.4	337	0.3
9	皮 膚 科	14 892	5.3	3 858	2.1	11 034	11.1
10	ア レ ル ギ ー 科	6 826	2.4	700	0.4	6 126	6.2
11	リ ウ マ チ 科	6 136	2.2	2 072	1.1	4 064	4.1
12	感 染 症 内 科	847	0.3	521	0.3	326	0.3
13	小 児 科	30 344	10.8	9 990	5.5	20 354	20.5
14	精 神 科	15 599	5.6	11 436	6.3	4 163	4.2
15	心 療 内 科	5 600	2.0	2 003	1.1	3 597	3.6
16	外 科	28 918	10.3	16 674	9.2	12 244	12.3
17	呼 吸 器 外 科	2 058	0.7	1 924	1.1	134	0.1
18	心 臓 血 管 外 科	3 230	1.2	2 955	1.6	275	0.3
19	乳 腺 外 科	2 625	0.9	2 075	1.1	550	0.6
20	気 管 食 道 外 科	1 078	0.4	530	0.3	548	0.6
21	消化器外科(胃腸外科)	7 730	2.8	6 349	3.5	1 381	1.4
22	泌 尿 器 科	8 329	3.0	5 026	2.8	3 303	3.3
23	肛 門 外 科	4 689	1.7	1 784	1.0	2 905	2.9
24	脳 神 経 外 科	7 385	2.6	5 943	3.3	1 442	1.4
25	整 形 外 科	24 679	8.8	13 416	7.4	11 263	11.3
26	形 成 外 科	3 319	1.2	1 911	1.1	1 408	1.4
27	美 容 外 科	923	0.3	166	0.1	757	0.8
28	眼 科	13 034	4.6	4 770	2.6	8 264	8.3
29	耳 鼻 い ん こ う 科	9 315	3.3	3 683	2.0	5 632	5.7
30	小 児 外 科	1 160	0.4	853	0.5	307	0.3
31	産 婦 人 科	10 462	3.7	5 985	3.3	4 477	4.5
32	産 科	699	0.2	410	0.2	289	0.3
33	婦 人 科	2 456	0.9	893	0.5	1 563	1.6
34	リハビリテーション科	16 604	5.9	5 814	3.2	10 790	10.8
35	放 射 線 科	9 585	3.4	6 038	3.3	3 547	3.6
36	麻 酔 科	10 048	3.6	7 948	4.4	2 100	2.1
37	病 理 診 断 科	1 615	0.6	1 552	0.9	63	0.1
38	臨 床 検 査 科	735	0.3	708	0.4	27	0.0
39	救 急 科	3 070	1.1	3 001	1.7	69	0.1
40	臨 床 研 修 医	14 646	5.2	14 631	8.1	15	0.0
41	全 科	249	0.1	124	0.1	125	0.1
42	そ の 他	5 072	1.8	3 527	1.9	1 545	1.6
43	不 詳	394	0.1	308	0.2	86	0.1

注：2つ以上の診療科に従事している場合、各々の科に重複計上している。

4) 都道府県（従業地）別にみた人口10万対医師数

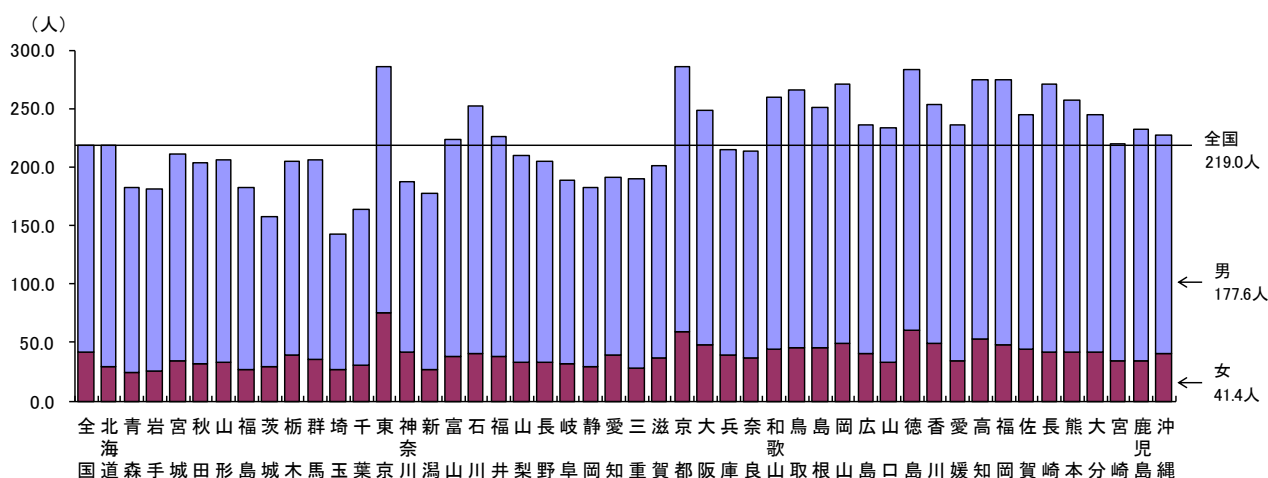
全国の医療施設（病院・診療所）に従事する「人口10万対医師数」は219.0人で、前回（212.9人）に比べ6.1人増加している。

これを都道府県（従業地）別にみると、京都府が286.2人と最も多く、次いで東京都285.4人、徳島県283.0人となっており、埼玉県が142.6人と最も少なく、次いで、茨城県158.0人、千葉県164.3人となっている。（図7）

（参考）統計表17 人口10万対医師・歯科医師・薬剤師数、施設・業務の種別・性・従業地による都道府県—指定都市・特別区・中核市（再掲）別
 統計表20 人口10万対医療施設従事医師・歯科医師数及び薬局・医療施設従事薬剤師数の年次推移、従業地による都道府県—指定都市・特別区・中核市（再掲）別

図7 都道府県（従業地）別にみた医療施設（病院・診療所）に従事する人口10万対医師数

平成22（2010）年12月31日現在



「13小児科」「31産婦人科・32産科」「外科¹⁾」（主たる）に従事する医師数を都道府県（従業地）別にみると、「13小児科」は鳥取県が143.7人と最も多く、茨城県が62.3人と最も少ない。「31産婦人科・32産科」は島根県が54.8人と最も多く、埼玉県が28.0人と最も少ない。「外科¹⁾」は長崎県が32.7人と最も多く、埼玉県が13.7人と最も少ない。

また、「取得している広告可能な医師の専門性に関する資格名」のうち、「15小児科専門医」「30産婦人科専門医」「外科の専門医²⁾」の資格を取得している医療施設従事医師数を都道府県（従業地）別にみると、「15小児科専門医」は東京都が103.2人と最も多く、茨城県が40.5人と最も少ない。「30産婦人科専門医」は鳥取県が52.4人と最も多く、埼玉県が25.0人と最も少ない。「外科の専門医²⁾」は大分県が22.0人と最も多く、新潟県が10.7人と最も少ない。（図8）

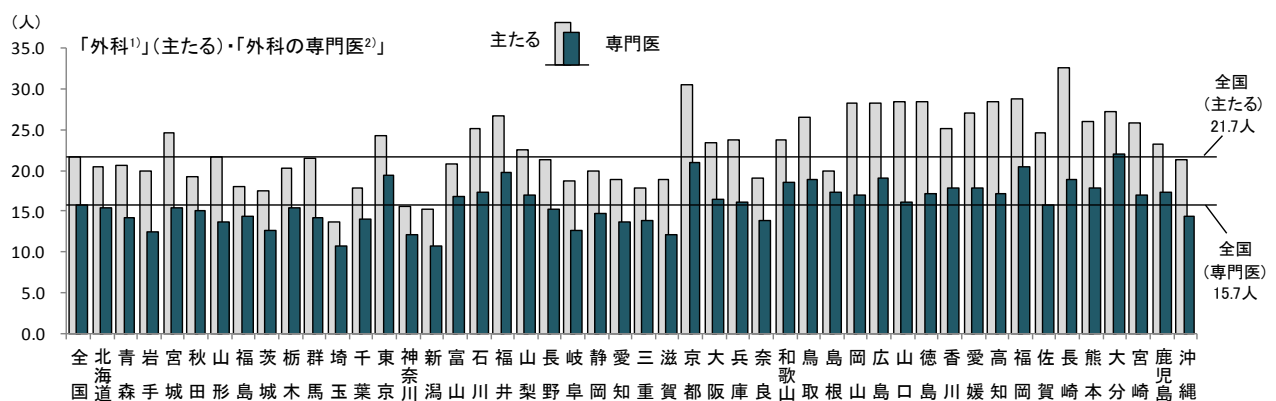
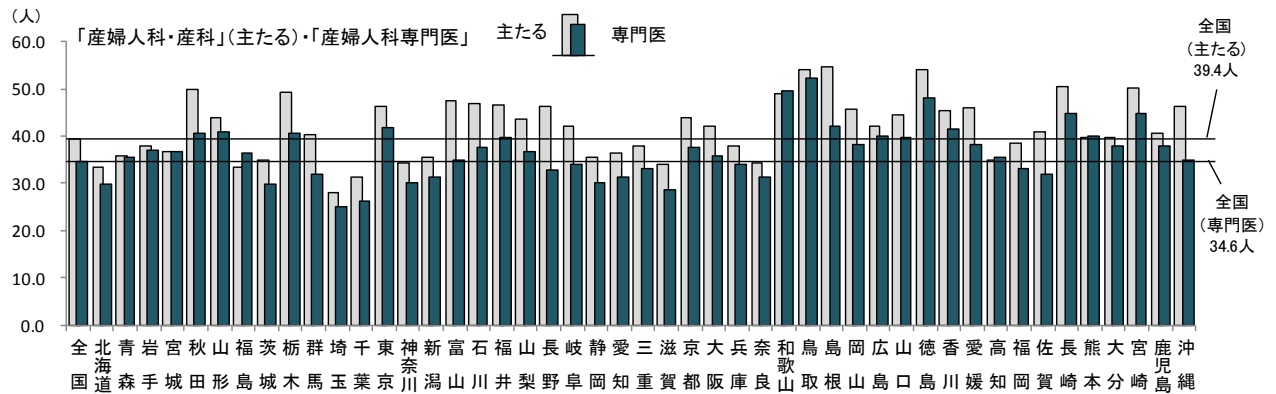
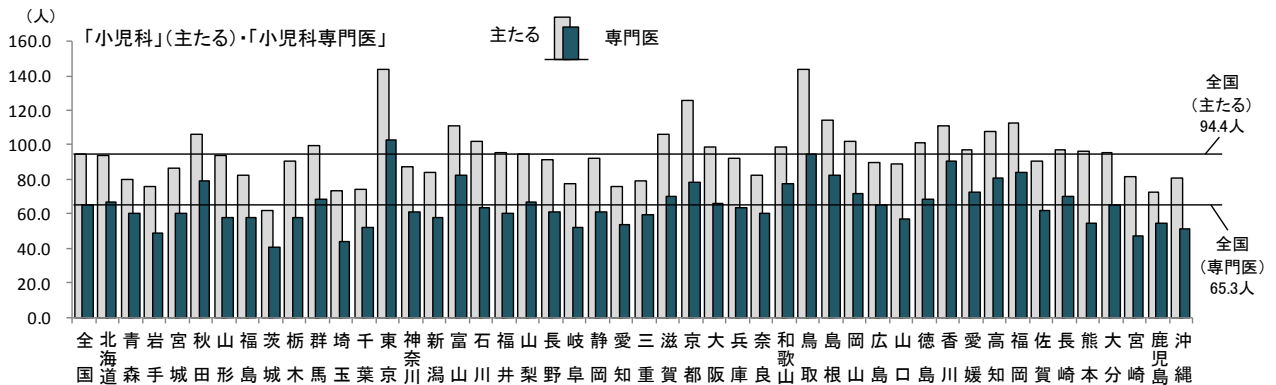
注:1) 外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科をいう。

2) 外科専門医、呼吸器外科専門医、心臓血管外科専門医、消化器外科専門医、小児外科専門医のうちいずれかを取得している医師をいう（例：外科専門医と呼吸器外科専門医を取得している医師は1人として集計）。

（参考）統計表21 15歳未満人口10万対「小児科」（主たる）従事・「小児科専門医」資格取得医療施設従事医師数—15～49歳女子人口10万対「産婦人科・産科」（主たる）従事・「産婦人科専門医」資格取得医療施設従事医師数—人口10万対「外科¹⁾」（主たる）従事・「外科の専門医²⁾」資格取得医療施設従事医師数、従業地による都道府県別

図8 都道府県（従業地）別にみた15歳未満人口10万対「小児科」（主たる）従事・「小児科専門医」資格取得の医療施設に従事する医師数－15～49歳女子人口10万対「産婦人科・産科」（主たる）従事・「産婦人科専門医」資格取得の医療施設に従事する医師数－人口10万対「外科¹⁾」（主たる）従事・「外科の専門医²⁾」資格取得の医療施設に従事する医師数

平成22（2010）年12月31日現在



注：1) 外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科をいう。
2) 外科専門医、呼吸器外科専門医、心臓血管外科専門医、消化器外科専門医、小児外科専門医のうちいずれかを取得している医師をいう
(例：外科専門医と呼吸器外科専門医を取得している医師は1人として集計)。

5) 取得している広告可能な医師の専門性に関する資格名(複数回答)別にみた医師数

医療施設(病院・診療所)に従事する医師を「取得している広告可能な医師の専門性に関する資格名(複数回答)」別にみると、「17外科専門医」が19,144人(6.8%)と最も多く、次いで「1総合内科専門医」14,647人(5.2%)、「4消化器病専門医」14,204人(5.1%)となっている。

「取得している広告可能な医師の専門性に関する資格名(複数回答)」の構成割合を男女別にみると、「男」は「17外科専門医」(8.0%)が最も多く、「女」は「15小児科専門医」(6.3%)が最も多くなっている。(表7)

(参考) 統計表14 医療施設従事医師数、施設の種別・性・取得している広告可能な医師の専門性に関する資格名(複数回答)別

表7 性・取得している広告可能な医師の専門性に関する資格名(複数回答)別にみた医療施設(病院・診療所)に従事する医師数

平成22(2010)年12月31日現在

		医療施設に従事する医師数(人)	構成割合(%)			平均年齢(歳)
			総数	男	女	
総	数	280 431	100.0	100.0	100.0	48.6
1	総合内科専門医	14 647	5.2	5.5	4.0	50.7
2	呼吸器専門医	3 866	1.4	1.5	0.8	49.6
3	循環器専門医	10 026	3.6	4.1	1.4	50.1
4	消化器病専門医	14 204	5.1	5.7	2.3	50.3
5	腎臓専門医	2 803	1.0	1.1	0.7	51.1
6	肝臓専門医	3 634	1.3	1.5	0.5	50.5
7	神経内科専門医	3 585	1.3	1.3	1.2	48.8
8	糖尿病専門医	3 522	1.3	1.2	1.4	50.8
9	内分泌代謝科専門医	1 533	0.5	0.6	0.5	52.3
10	血液専門医	2 347	0.8	0.9	0.7	49.2
11	皮膚科専門医	4 693	1.7	1.3	3.3	51.6
12	アレルギー専門医	2 375	0.8	0.9	0.8	51.7
13	リウマチ専門医	4 208	1.5	1.7	0.6	52.3
14	感染症専門医	886	0.3	0.4	0.2	52.6
15	小児科専門医	10 972	3.9	3.4	6.3	51.1
16	心療内科専門医	412	0.1	0.1	0.1	55.0
17	外科専門医	19 144	6.8	8.0	1.6	48.9
18	呼吸器外科専門医	1 135	0.4	0.5	0.1	49.3
19	心臓血管外科専門医	1 690	0.6	0.7	0.0	49.7
20	乳腺専門医	919	0.3	0.4	0.2	51.4
21	気管食道科専門医	1 013	0.4	0.4	0.2	54.0
22	消化器外科専門医	5 477	2.0	2.4	0.1	51.0
23	泌尿器科専門医	5 269	1.9	2.3	0.3	49.5
24	脳神経外科専門医	5 741	2.0	2.4	0.4	49.6
25	整形外科専門医	14 188	5.1	6.0	0.8	51.2
26	形成外科専門医	1 490	0.5	0.5	0.5	47.6
27	眼科専門医	8 437	3.0	2.3	5.9	50.4
28	耳鼻咽喉科専門医	6 925	2.5	2.5	2.4	52.4
29	小児外科専門医	574	0.2	0.2	0.1	51.0
30	産婦人科専門医	9 345	3.3	3.1	4.3	53.4
31	リハビリテーション科専門医	2 553	0.9	1.0	0.5	54.3
32	放射線科専門医	4 496	1.6	1.6	1.5	47.5
33	麻酔科専門医	5 648	2.0	1.9	2.7	48.7
34	病理専門医	1 290	0.5	0.5	0.4	52.0
35	救急科専門医	2 498	0.9	1.0	0.2	47.3
36	超音波専門医	1 391	0.5	0.5	0.3	53.4
37	細胞診専門医	1 499	0.5	0.6	0.5	51.8
38	透視専門医	3 282	1.2	1.2	0.8	50.7
39	老年病専門医	1 089	0.4	0.4	0.2	55.5
40	消化器内視鏡専門医	10 657	3.8	4.3	1.7	49.0
41	臨床遺伝専門医	386	0.1	0.1	0.2	49.6
42	漢方専門医	1 779	0.6	0.7	0.4	59.4
43	レーザー専門医	164	0.1	0.1	0.1	49.7
44	気管支鏡専門医	1 328	0.5	0.5	0.2	47.3
45	核医学専門医	715	0.3	0.3	0.2	49.8
46	大腸肛門病専門医	1 335	0.5	0.6	0.0	54.3
47	婦人科腫瘍専門医	460	0.2	0.2	0.0	52.2
48	ペインクリニック専門医	1 141	0.4	0.4	0.4	52.0
49	熱傷専門医	197	0.1	0.1	0.0	51.5
50	脳血管内治療専門医	482	0.2	0.2	0.0	44.9
51	がん薬物療法専門医	510	0.2	0.2	0.1	44.7
52	周産期(新生児)専門医	362	0.1	0.1	0.1	46.0
53	生殖医療専門医	307	0.1	0.1	0.1	51.6
54	小児神経専門医	735	0.3	0.2	0.4	52.7
55	一般病院連携精神医学専門医	379	0.1	0.1	0.1	53.7

注:2つ以上の資格を取得している場合、各々の資格名に重複計上している。

「取得している広告可能な医師の専門性に関する資格名（複数回答）」の構成割合を病院・診療所別にみると、病院では「17 外科専門医」（8.6%）が最も多く、次いで「4 消化器病専門医」（5.0%）、「1 総合内科専門医」（4.9%）となっており、診療所では「1 総合内科専門医」（5.9%）が最も多く、次いで「25 整形外科専門医」（5.8%）、「27 眼科専門医」（5.6%）となっている（表8）。

（参考）統計表14 医療施設従事医師数、施設の種別・性・取得している広告可能な医師の専門性に関する資格名（複数回答）別

表8 施設の種別・取得している広告可能な医師の専門性に関する資格名（複数回答）別にみた医療施設に従事する医師数

平成22(2010)年12月31日現在

		病 院		診 療 所	
		医師数 (人)	構成割合 (%)	医師数 (人)	構成割合 (%)
総 数		180 966	100.0	99 465	100.0
1	総合内科専門医	8 814	4.9	5 833	5.9
2	呼吸器専門医	2 834	1.6	1 032	1.0
3	循環器専門医	6 602	3.6	3 424	3.4
4	消化器病専門医	9 093	5.0	5 111	5.1
5	腎臓専門医	1 840	1.0	963	1.0
6	肝臓専門医	2 561	1.4	1 073	1.1
7	神経内科専門医	2 840	1.6	745	0.7
8	糖尿病専門医	2 202	1.2	1 320	1.3
9	内分泌代謝科専門医	1 083	0.6	450	0.5
10	血液専門医	1 989	1.1	358	0.4
11	皮膚科専門医	1 651	0.9	3 042	3.1
12	アレルギー専門医	1 220	0.7	1 155	1.2
13	リウマチ専門医	2 374	1.3	1 834	1.8
14	感染症専門医	670	0.4	216	0.2
15	小児科専門医	6 163	3.4	4 809	4.8
16	心療内科専門医	175	0.1	237	0.2
17	外科専門医	15 630	8.6	3 514	3.5
18	呼吸器外科専門医	1 046	0.6	89	0.1
19	心臓血管外科専門医	1 540	0.9	150	0.2
20	乳腺専門医	712	0.4	207	0.2
21	気管食道科専門医	412	0.2	601	0.6
22	消化器外科専門医	4 616	2.6	861	0.9
23	泌尿器科専門医	3 734	2.1	1 535	1.5
24	脳神経外科専門医	4 695	2.6	1 046	1.1
25	整形外科専門医	8 411	4.6	5 777	5.8
26	形成外科専門医	960	0.5	530	0.5
27	眼科専門医	2 879	1.6	5 558	5.6
28	耳鼻咽喉科専門医	2 518	1.4	4 407	4.4
29	小児外科専門医	473	0.3	101	0.1
30	産婦人科専門医	4 972	2.7	4 373	4.4
31	リハビリテーション科専門医	1 478	0.8	1 075	1.1
32	放射線科専門医	3 852	2.1	644	0.6
33	麻酔科専門医	4 551	2.5	1 097	1.1
34	病理専門医	1 204	0.7	86	0.1
35	救急科専門医	2 176	1.2	322	0.3
36	超音波専門医	947	0.5	444	0.4
37	細胞診専門医	1 208	0.7	291	0.3
38	透析専門医	2 140	1.2	1 142	1.1
39	老年病専門医	727	0.4	362	0.4
40	消化器内視鏡専門医	6 650	3.7	4 007	4.0
41	臨床遺伝専門医	321	0.2	65	0.1
42	漢方専門医	466	0.3	1 313	1.3
43	レーザー専門医	78	0.0	86	0.1
44	気管支鏡専門医	1 160	0.6	168	0.2
45	核医学専門医	618	0.3	97	0.1
46	大腸肛門病専門医	871	0.5	464	0.5
47	婦人科腫瘍専門医	421	0.2	39	0.0
48	ペインクリニック専門医	782	0.4	359	0.4
49	熱傷専門医	169	0.1	28	0.0
50	脳血管内治療専門医	465	0.3	17	0.0
51	がん薬物療法専門医	492	0.3	18	0.0
52	周産期（新生児）専門医	338	0.2	24	0.0
53	生殖医療専門医	184	0.1	123	0.1
54	小児神経専門医	491	0.3	244	0.2
55	一般病院連携精神医学専門医	259	0.1	120	0.1

注：2つ以上の資格を取得している場合、各々の資格名に重複計上している。